

(放射線科)

1. 概要

平成24年1月は浅野部長、館医長、櫻井医員の3人でしたが、4月、10月に人事異動があり、平成24年12月には、石原、館、太田の3人で診療を行っています。

この1年間の業務実績は、読影が25910件（CT18394件、MRI6232件、アイソトープ1284件）このうち病診連携室経由の検査はCT558件、MRI397件、アイソトープ48件でした。その他、血管造影・IVR 66件、甲状腺機能亢進症のヨード内用療法3件、骨転移へのストロンチウム治療6件、放射線治療は新患415人でした。

新規の画像診断機器としては、平成24年3月1日から血管造影室でIVR-CTが稼動を開始しました。

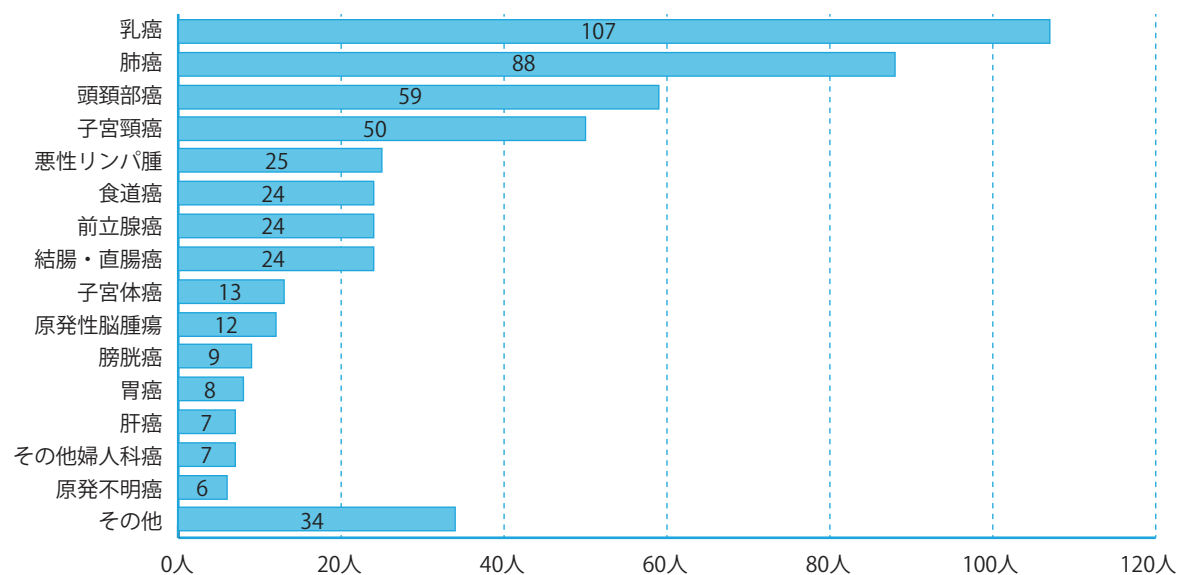
その他、日本医学放射線学会の放射線専門医修練施設認定の更新準備も行いました。

平成25年以降に向けての活動としては、MRI（3T）導入の準備、放射線治療装置の更新・増設やPET-CT導入の準備を行いました。

放射線科

放射線照射患者病名上位10位

新患者数:497人



学会発表

<放射線科>

| No. | 演 題 名 | 発表者及び 共同研究者 | 学会・研究会名 | 発表年月日 |
|-----|--------------------|----------------|-------------------|------------|
| 1 | 放射線治療を施行した骨転移患者の予後 | 石原 俊一 | 日本放射線腫瘍学会第25回学術大会 | 2012/11/23 |

座長・司会

<放射線科>

| No. | 演 題 名 | 座長名 | 学会・研究会名 | 発表年月日 |
|-----|--|------|-------------------|------------|
| 1 | 示説発表20「中枢神経2」兵庫県立がんセンター放射線治療科 副島俊典「小細胞肺癌脳転移に対する放射線治療成績」、ほか | 石原俊一 | 日本放射線腫瘍学会第25回学術大会 | 2012/11/24 |

講 演

<放射線科>

| No. | 演 題 名 | 演者名 | 学会・研究会名 | 年月日 |
|-----|-----------------------|-----|-----------------|------------|
| 1 | 放射線技師が知っていたい救急疾患の画像診断 | 舘 靖 | 愛知県放射線技師会第2回研修会 | 2012/10/13 |